

# 2012年6月28日(木) 8:00~10:50 第11回

・本日の小咄(担当者:森上)―「次は「スマートビレッジ」がやってくる (2012.6.20 日本経済新聞 電子版)」  
今「スマートビレッジ(=エネルギーの自給自足だけではなく、農林水産業をITによって効率化して地域経済の活性化を目指す)」に国単位で取り組んでいる。その機会をもちろん企業は見逃すはずがない。先例であるオランダに倣い、今までは暗黙知であった農業関連データを蓄積し、海外にビジネスパッケージとして輸出するモデルを確立したいようだ。

最近「スマート」って言葉を乱用しすぎでは? ex.スマートグリッド、スマートシティー

- ・プレゼン(担当者:Apple 班)―「製品の移り変わりからのアプローチ」
- ・撮影方法(発表手法)には賛否両論あるがここでは割愛する―否定的な意見多し
- ・続々と新製品を投入することで支持者を増加させ続けている
- ・将来伸びるのはソフト(コンテンツ)?それともハード?  
長期的視点ではハードが伸び、短期的視点ではソフトが伸びるのではないだろうか。  
しかしこのクラウド時代に革命を起こせるのはハード。
- ・iPod で音楽業界にイノベーションを起こした
- ・ポスト PC 時代到来の予見―KW:クラウド・サービス
- ・コア技術:GUI・特許戦略
- ・訴訟合戦(特に Sam Sung との)は減少するか?
- ・CEO だけではなく多くの優秀な人材が揃っている
- ・他のタブレットとは一線を画する(iPad≠タブレット)
- ・次に来る新製品は何か?